

2024. 4. 15 発行



# シェアリングネイチャー兵庫 109号

発行: 特定非営利活動法人 兵庫県シェアリングネイチャー協会 理事会

URL <http://snhyogo.naturegame.net>



新年度です。「自然が好き」で世界を変える！ 大きく深呼吸して、まずは自分の世界を大切に。

## 2024年度総会のご案内

特定非営利活動法人 兵庫県シェアリングネイチャー協会

理事長 東 賢司

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。令和6年度通常社員総会、並びに会員の交流を兼ねた室内活動の開催を下記の通りご案内いたします。ぜひお越しください。

### 記

日 時: 令和6年 5月 18日(土) 10:00~12:00

場 所: 神戸市長田区文化センター ※JR 新長田駅南側すぐ 鉄人 28号がお出迎え♪

(〒653-0038 神戸市長田区若松町5丁目 5-1 TEL:078-643-2431)

### <<スケジュール>>

9:45~ 受付

10:00~10:30 総会

審議事項: 第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 役員退任に伴う補充について

第3号議案 令和6年度事業計画及び予算について

10:30~12:00 室内アクティビティ研究会! (こちらだけの参加も可。手ぶらでどうぞ!)

雨のシーズンを迎える前に、室内定番アクティビティや屋外アクティビティを室内アクティビティにアレンジする方法など、みんなで遊びながら考えましょう。どんなネタがあるのか知りたい方、ぜひご参加ください。おすすめグッズやおすすめ絵本などのご持参も大歓迎です!

持ち物: 筆記用具、飲み物など、バンダナ、名札(あれば)

※総会・室内アクティビティ研究会への参加者には交通費補助(一律 1,000円)します。

### <<出欠のご連絡>>

5月11日(土)までに、下記連絡先に①~④について電話かメールでご連絡ください  
連絡先: 090-5053-4693 または [kida.888@yahoo.co.jp](mailto:kida.888@yahoo.co.jp) (担当: 紀田(きだ))

メールまたは電話で ①お名前、②総会の出欠 (欠席の場合は委任先をお書き添えください)  
③室内アクティビティ研究会の出欠 ④連絡先

※総会のご出欠の回答がない場合は、議案に異議のないものとして取り扱わせていただきます。

## 報告＊これまでの活動あれこれ＊

◆2024年1月28日(日)

### ネイチャーゲームでしぜんとあそぼう in みはらしの森／はりまの会

地元の自然観察グループ“しぜん大好きみんなのサークル”さんとの共催で10組29名の参加者をお迎えしました。「フクロウとカラス」「カモフラージュ」「フィールドビンゴ」「葉っぱコレクション」で遊んだ後は、お待ちかねのおやつタイム。焚火で棒巻きパンを作って食べました。おまけの焼きマシュマロも大人気。おなかも心もいっぱいになって、寒さに負けず大満足の時間をみんなで過ごすことができました。



◆2024年3月10日(日) 自然の中で春を感じる／はりまの会

春めいてきた3月。少人数だったのでスタッフも一緒に和気あいあいと実施しました。春の訪れを感じさせる生き物を題材にした「ノーズ」に始まり、「森の色あわせ」「香りの小箱」、体全体で自然を感じる「目かくしイモムシ」、そして最後は春本番をイメージして「季節からの招待状」で締めくくりました。じんわりと、次の季節に思いをはせる、そんな時間に



◆2024年3月17日(日) 春見つけ『吉尾公園 春の陣』／地域協働事業

地域の青少年育成団体からの依頼で、神戸市北区藤原台の公園でネイチャーゲームを行いました。地域の小学生51名と保護者24名の計75名で自然体験を実施。公園の自然に気づく・小さな春に気づくをテーマに行いました。準備運動を兼ねての①アイスブレイキング②3色バッタのカモフラージュでのグループ分け③リーダーの春を感じるものを紹介しそれぞれで探す④フィールドパターン⑤どんぐりでやじろべえ作りを行いました。日頃の遊びとは違う公園に感じられたと思います。地域の方からは参加者の表情もよく素敵な時間を頂きましたと言っていました。



## 地域の活動＊これからあれこれ＊

地域実践活動 一緒に活動しませんか？

◆森とあそぼう 神戸市立森林植物園 担当/神戸の会

4月29日(祝)、6月2日(日)

森林植物園のHPより事前予約申し込み制

開催日の1か月前から申込可能

最新情報は日本協会WEBから地域の会のページをご覧ください。詳細調整中の活動は未掲載の場合があります。ご了承ください。



編集後記 昨年イノシンに壊滅状態に追い込まれた職場の畑。今年は柵を強化して挑みます。どうしても園児と芋ほりがしたい！森と畑、双方生きる道はないのか？共に生きたい！まっこ